



手のひら

2020/8/1
No.64

発行/手のひらの会

編集/同広報部会

事務局/古河市駒込702

☎0280-76-0417

定期総会



5月17日(日)、駒込学区「手のひらの会」の令和2年度総会を開催予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、書面による議案の議決を行い、結果、賛成多数となり、原案通り承認となりましたことを、ご報告いたします。

**自分を守ることが、周りも守ることに繋がります。
一人一人が、出来る対策を続けましょう!!**

人との間隔を空ける。



手を伸ばしても触れない距離を保ちましょう!

マスクを着用する。



暑くて苦しい時は、
周りを確認して外しましょう!

毎朝、体温を測る。



発熱や不調があれば、
無理せず休みを取りましょう!



30秒

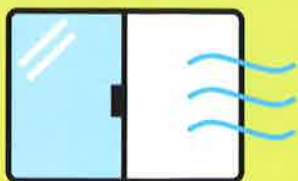
外から帰ってきたら、
しっかり手洗いをする。

新型 コロナウイルスの 感染拡大 防止対策



沢山の人数での、
集まりや、会食は控える。

時々、換気をする。



1時間ごとに5分間のペースで。

2週間分の行動履歴を残す。



行った場所や会った人を
メモ書きにしましょう!

新しい感染情報を確認する。



感染が流行している地域へは
行かないようにしましょう!

令和2年度 手のひらの会定期総会

令和2年度 事業計画

開催日	事業内容	開催場所
5月17日(日)	手のひらの会定期総会(第27回)	書面議決
8月22日(土)	手のひら夏祭り	駒込小学校校庭
11月〇日(土)	敬老の集い運営協力	駒込小学校体育館
11月〇日(〇)	古河市コミュニティ研修視察会参加	未定
1月17日(日)	4号バイパスクリーン作戦	4号バイパス両側道
2月〇日(〇)	古河市コミュニティ研修講演会参加	未定
年3回	広報誌「手のひら」発行	各1000部
※随時活動	違反広告物撤去	第16区内
※随時開催	本部役員運営会議	こまごめ幼稚園・他

**クリーン作戦などの事業への
地域の皆様のご協力・ご参加をお願いいたします。**

令和元年度 決算報告

【収入の部】

科目	決算額	備考
会費	210,600	@300×702戸
古河市助成金	732,000	コミュニティ運営助成金 手のひら夏祭り 4号グリーン作戦 手のひら広報誌発行
事業収入	336,911	夏祭り
寄付金等収入	320,000	夏祭り寄付 お祝い金
雑収入	50,010	会合参加者負担金
繰越金	1,077,432	
合計	2,726,953	

【支出の部】

科目	決算額	備考
事業費	1,432,518	夏まつり 4号グリーン作戦 手のひら広報誌発行
会議費	113,057	総会・本部会議等
会費負担金	10,000	古河市コミュニティ推進協議会費
研修会参加費	1,000	古河市コミュニティ推進協議会主催視察
通信事務費	9,938	切手・封筒・書類印刷
慶弔交際費	5,000	駒小運動会祝金
合計	1,571,513	
次年度繰越金	1,155,440	

令和2年度 収支予算

【収入の部】

科目	予算額	備考
会費	210,000	@300×700戸
古河市助成金	730,000	コミュニティ運営助成金 手のひら夏祭り 4号グリーン作戦 手のひら広報誌発行
事業収入	310,000	夏まつり 広報誌広告掲載
寄付金等収入	290,000	夏祭り寄付 お祝い金
雑収入	50,000	会合参加者負担金
繰越金	1,155,440	
合計	2,745,440	

【支出の部】

科目	予算額	備考
事業費	1,500,000	夏まつり 4号グリーン作戦 手のひら広報誌発行
会議費	100,000	総会・本部会議等
会費負担金	10,000	古河市コミュニティ推進協議会費
研修会参加費	10,000	古河市コミュニティ推進協議会主催視察
通信事務費	30,000	切手・封筒・書類印刷
慶弔交際費	10,000	弔慰金等
予備費	1,085,440	
合計	2,745,440	

事務局本部役員

顧問	小林 智(駒込小学校長)
顧問	関 正道(こまごめ幼稚園理事長)
会長	竹内 靖(駒込)
副会長	大木 守(上根)
副会長	山中英幸(上和田)
書記	平沢浩幸(上和田)
会計	木村利之(上片田)
監事 自治 振興	梅津信男(上片田宮前行政区長)
	大木博行(駒込行政区長)
	山高修一(上和田行政区長)
	鶴見幸定(上片田行政区長)
	宮本 実(上根行政区長)

ふれあい部会 部会長/関 里志

永塚 寿一	武井 一浩	安喰 和典
関 泰二	鶴見 豊樹	中村 浩保
吾妻 広基	岩坂 裕二	新井 信行
古沢 真雄	関 寿美子	鶴見 雅彦
尾田 浩一	竹内 広行	児矢野信行
大槻 泰靖	泉田 恭佑	飯塚 実
吉川 康弘	遠藤 國光	

環境美化部会 部会長/池田昌敏

竹内 高志	猪瀬正二郎	権田 憲雄
目黒 調司	木村 充志	佐藤 正行
渡邊 光則	岡本 澄	

広報部会 部会長/水野慶子

盛 けい子	猪瀬 望	根岸 宏美
木村 久男	蓑輪あけみ	

企画部会 部会長/奥山 弘

山田 明男	中村恵美子	鶴見 一以
野尻 正弘	関 重治	津田 浩一

住民の皆さんの力を結集し
地域内の絆を深め、
より大きな力として
“地域力”をアップしよう!!

コミュニティ活動とは…

私たちの身の周りには、様々な問題や課題が存在しています。それらの多くは個人の問題ではなく、地域社会の問題です。コミュニティとは、これらの問題をそこに住む住民が共同して、自主的・主体的に解決していこうとする日常生活の場であるといえます。

住民の誰もが望んでいる「快適な生活環境」のもとで、人間性に満ちた豊かな生活を実現するため、コミュニティづくりは、なくてはならないものといえるでしょう。

行政だけでは解決できない様々な問題に対しては、住民一人ひとりが自分の問題として受け止め、みんなの力で解決していくことが求められています。

しかし、産業構造・社会構造の急激な変化、日常生活圏の拡大、生活意識・生活様式の多様化、職住の分離などによって、地域の絆が薄れ、地域による解決がますます困難になっていきます。

そこで、住民同士お互いに交流を深め、地域の課題や問題意識を共有し、みんなが地域の問題の解決を図ることの出来るコミュニティ活動が必要になってきます。この活動を通じて、まとまりのある地域社会を目指し、失われつつある住民同士のふれあいを回復して、温かい人間関係を創り出していくことが、自分たちの住む地域を自分たちの手で住み良くしていこうとするうえで、とても大切な活動であると言えます。

(参考資料:古河市役所 市民協働課 市民活動支援係発行パンフレットより)

お知らせ

8月22日に予定しておりました
手のひら夏まつり
ですが、

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、



とさせていただきます。

次年度、開催の折には
地域の皆様のたくさんのご参加を
お待ちしております!!!